

議会広報編集特別委員会視察研修報告

平成29年5月29日(月)～30日(火)

より良い議会だより作り
のヒントを得るため、
平成29年5月29日～30日
にかけて鹿児島県始良市
と曾於市を訪れ、研修を
してきました。

始良市は、合併前の始
良町時代に議会広報コン
クール全国一位となつて
おり、市になってからの
ように進化しているの
か研修させて頂いた。

議会改革基本条例に基
づいて、平成26年度より
広報公聴委員会を設置し、



始良市研修風景

常任委員会の半数ずつで
広報班と公聴班を編成し
て活動しており、基本姿
勢はビジョンに沿ったま
ちづくりが行われるよう、
市に対する監視機能・政
策提言機能を充実させる
とともに、市民の参画意
欲を呼び起こすよう心掛
け「一般質問だより」に
ならないように注意をし
ているとのことだった。

課題としては、自治会
未加入者が増えてきてお
り、未読者が増える傾向
にあること、読者層が年
配者中心であるという悩
みを持つておられた。

また、出来るだけ議会
終了後30日で発行するこ
とにしているため、議員
活動に負担がかかってい
るとのことだったが、研
修に伺った我々を広報班
全員で出迎えて頂いたり、
意見交換や質疑応答など
とても丁寧な対応で強い
熱意が感じられた。



こんにちは議会です 47号表紙

曾於市は宮崎県の都城
市と接しており、地域振
興住宅事業など独自の事
業を行っていた。

議会広報誌は、だれが
見ても見やすい紙面づく
りを目標に、出来るだけ
解りやすい文章を心掛け
ているなど、目標は本市
と同じだったが、今年か
ら標題の「議会だより」を
「こんにちは議会です」に
変更したり、一般質問の
欄に「ちょっと一言」を
入れるなどの試みや、地
域振興住宅事業で曾於市
に移住してこられた家族
の紹介をするなどの、新
しい試みがされており、
とても参考になった。



鹿児島県南九州市議会議員が 南島原市を視察されました

議会ミニミニ通信

平成29年5月12日、鹿
児島県南九州市議会産業
建設常任委員会の方々が、
本市の「体験型観光の取
り組みについて」の研修
を行うため来庁されまし
た。

研修ではまず、南島原
市議会田中総務委員長の
歓迎の挨拶に引き続き、
南九州市議会満留産業建
設常任委員長から挨拶が
ありました。

その後、研修テーマで
ある体験型観光の取り組



研修の様子

みについて、主に体験型
観光の概要、受入家庭の
確保・拡大策、行政とし
ての支援、観光協会や他
団体との連携、今後の課
題などについて、担当課
職員が説明を行いました。
その後の質疑応答では、
今後の計画や体験型観光
が地域にもたらす効果、
農林漁業体験民泊の取
組みで苦労したことにつ
いてなど様々な質問があ
り、活発な意見交換が行
われました。